

熊本県身体障害者福祉センター 指定管理者
 令和4年度（2022年度） 管理運営評価票

所管部課：健康福祉部 障がい者支援課

I 施設の管理概要

指定管理者名	社会福祉法人熊本県社会福祉事業団	
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日	
施設概要	設置目的	身体障害者福祉法第31条に基づく施設
	施設区分	①本館（管理棟） 1階部分：ホール、事務室、プレイルーム、娯楽室、 情報室、宿泊室、点字図書館 等 2階部分：訓練室、調理室、 聴覚障害者情報提供センター 等 ②体育館 ③グラウンド
指定管理料	48,329,000円	

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
年間利用者数	40,000人	27,411人	R3実績：20,105人 (対前年度比：7,306人)
<p>【点検・調査結果及び評価】 会議室、宿泊室、体育館及びグラウンド等の年間利用者数は、前年度と比較し、7,306人の増ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響で、開館時間の短縮、新規予約の停止等、施設利用に制限を設けていた期間が長かったことによりコロナ前のH30年度（2018年度：38,992人）に比べ利用人数は約7割程度となっている。 今後は、感染防止対策を徹底した上で、利用者確保に向けた更なる周知・広報活動に努めるなど、積極的な取組みに期待する。</p>			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	(日常) 休館日以外毎日	清掃・化学ぞうきん・水拭き等
	(定期) 月1回 (区域分けあり)	廊下・会議室等のワックス掛け
	(定期) 11/24・30	本館・体育館窓ガラス清掃
保守・点検	エレベーター保守点検 (定期) 毎月 (精密) 2月	運転状態・機械室関係・かご関係外
	自動ドア保守点検 (定期) 年4回	エンジン・制御器・センサー・スイッチ等点検
	ボイラ保守点検 (定期) 4・7・10・1月	温水発生器定期調整・燃料漏れ点検
	自動交換機保守点検 (定期) 毎月下旬	交換機設備・電話装置・電源関係点検
	消防設備保守点検 (定期) 8/10、2/8	外観検査・機能検査
冷暖房	冷暖房保守点検 (定期) 年3回	空調機フィルター清掃 (春・秋各1回) ・設備保守
	建築基準法に基づく点検 (年1回)	建築設備点検、防火設備点検
	建築基準法に基づく点検 (3年に1回)	建築物 ※今年度なし
保安・警備	(日常) 警備毎日	(交代制) 管理区域の警備
	自家用電気工作物保安業務 (定期) 中旬、停電検査3/18	受電・配電設備、電気使用場所の設備、非常用予備発電装置、蓄電池設備、絶縁常時監視装置の点検

施設維持管理	随時	職員・警備・業者による館内各所の修理点検等の実施
その他	庭園管理（定期）年1～4回	樹木剪定（高木1回/年、中・低木2回/年）、除草（庭園・グラウンド4回/年）、芝刈（4回/年）、薬剤散布（高・中・低各3回/年）、施肥
	貯水槽清掃 年1回 3/24	貯水槽・受水槽清掃
	簡易水道検査 年1回 11/22	水質検査
	可燃物・不燃物収集（日常）週6回	可燃物・不燃物収集
	害虫消毒 年1回 8/4	館内消毒
	機械操作（日常）随時	宿泊時のボイラ操作
【点検・調査結果及び評価】 協定書に基づく保守点検業務等については、令和5年(2023年)3月13日に実施した実地調査において、特に問題なく維持管理が行われていることを確認した。引き続き、施設及び設備の適正な保守管理等が行われ、利用者の福祉の増進が図られることを期待する。		

② 運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
バスツアー事業	中止	一人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
福祉センター交流会	11/3 (文化の日)	154人	利用者団体に活動の発表の場を提供、施設開放することで地域の方々と交流。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から規模を縮小し開催
水泳教室	4月～3月 (50回/年)	254人	初級・中級水泳教室、夏期水泳教室開催（水に慣れることからある程度泳げるまでの指導）。
ニュースポーツ教室	7月～12月	14人	初心者向けでルールから学ぶ教室。
ボランティア基礎講座	7月～1月	24人	ボランティア育成を目的に実施
疑似体験事業	出前教室(3回) 用具の貸出(随時)	3,929人	（出前講座）障がい者や高齢者への理解と認識を深めると共におもり等の装着し、その不便さや不自由さを体験。10箇所で803人参加。 （用具貸出による体験）小学校、中学校等に対し車いす、アイマスク等の障がい者疑似体験用の用具の貸し出しを行った。体験者数3,126人。
陶芸教室	4月～11月	36人	陶芸教室の開催・オリジナル作品の作成
茶道教室	5月～2月	30人	茶道の基礎から学ぶ教室
絵画教室	6月～1月	7人	ポブロス画法による絵画教室
パソコン教室	4月～3月	195人	パソコンを初めて使う方から中級レベルの方を対象。パソコンの基本操作から応用技術まで個人指導で学び、また写真などの画像を取り込む操作方法を学ぶ。
料理教室	5月～2月	24人	講師考案のレシピによる料理作り
園芸教室	6月～3月	4人	季節に応じた花を植える園芸教室の実施。
ビームライフル教室	10月～2月	28人	初心者でもビームライフルを楽しめる教室。
小物作り	7月～12月	8人	編み物教室の実施。

【点検・調査結果及び評価】
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一部の事業が中止されたり、規模を縮小しての開催など、工夫しながらできる範囲での事業が行われた。

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
		開館日数	307	308
プレイルーム・娛樂室・訓練室・調理室・情報室等（兼会議室）	利用可能日数	307	308	100%
	利用日数	275	246	112%
	利用率	89.6%	79.9%	112%
	利用者数（人）	7,394	4,125	179%
宿泊室	利用可能日数	307	308	100%
	利用日数	43	22	195%
	利用率	14.0%	7.1%	197%
	利用者数（人）	99	49	202%
体育館・アーチェリー場	利用可能日数	307	308	100%
	利用日数	307	304	101%
	利用率	100.0%	99%	101%
	利用者数（人）	13,081	9,635	136%
グラウンド	利用可能日数	307	308	100%
	利用日数	331	328	101%
	利用率	107.8%	106.5%	101%
	利用者数（人）	6,837	6,296	109%
利用者数計（人）		27,411	20,105	136.3%
【点検・調査結果及び評価】				
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、利用を制限していた期間が長かったものの、全体の利用者数は前年に比べ36.3%増となった。今後も感染拡大防止を図りながら利用者の確保に向け、更なる周知・広報活動に努めるなど、積極的な取組みに期待する。				

4 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額(円)
利用料金収入	体育館利用料	561,600
	宿泊料	140,080
	教室参加料	91,870
	リフトバス利用料	94,376
指定管理料	令和4年度分	48,329,000
寄付金収入		0
雑収入	自動販売機設置手数料他	520,217
その他	事業区分間繰入金収入、受取配当金収入	200,826
	その他の事業収入・受入研修費収入	60,000
合 計		49,997,969
	収入未済額	47,075
	うち利用料金収入分	22,310

② 支出		
項目	内 訳	金額(円)
人件費	職員俸給・非常勤職員給与・法定福利費	19,923,529
事業費	水道光熱費・燃料費・消耗品費・保険料・賃借料・教育指導費等事業費科目	8,186,641
事務費	事務消耗品費・修繕費・通信運搬費・水道光熱費・業務委託費・租税公課・保守料等事務費科目	17,627,151
固定資産取得支出	器具及び備品取得（パソコン・放送設備）	613,580
その他	拠点区分間繰入金支出	909,000
合計		47,259,901
【点検・調査結果及び評価】 令和5年(2023年)3月13日の実地調査において、特に問題なく処理されていることを確認。 特に、利用者のキャンセルに対し、早めに連絡するよう促し、その分、一般の利用者（有料）を参加させるように努め、収入増加に取り組んでいる。 また、こまめな消灯、照明のLED化を行い、経費節減に取り組んでいる。		

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和5年1月21日～2月20日											
	調査方法	アンケート方式											
	調査対象数	267人（回収＝223人 回収率＝83.5%）											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい		よ い		普 通		あまりよくない		悪 い		わからない	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	施設管理状況	46	20.6	66	29.6	72	32.3	3	1.3	2	0.9	0	0.0
	交通の便	50	22.4	55	24.7	71	31.8	20	9.0	3	1.3	0	0.0
	利用条件	28	12.6	52	23.3	83	37.2	9	4.0	1	0.4	0	0.0
	バリアフリー	47	21.1	51	22.9	65	29.1	10	4.5	1	0.4	0	0.0
	職員対応状況	40	17.9	60	26.9	70	31.4	9	4.0	2	0.9	0	0.0
	月間行事	19	8.5	43	19.3	79	35.4	1	0.4	1	0.4	0	0.0
サービス全般	27	12.1	65	29.1	72	32.3	3	1.3	0	0.0	0	0.0	
利用者からの意見等		トイレをバリアフリーにしてほしい。 駐車場が足りない、駐車場が狭い、バスの本数が少ない、車道から敷地に入るときわかりづらい、交通量が多く出にくいので出入口の改善をしてほしい。											
【調査結果及び評価】		利用者調査結果からは、事業の運営に対して、概ね満足・理解を得ていると言えるが、引き続き利用者ニーズを把握し、それに沿った事業運営に努めることを期待する。											

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
トイレをバリアフリーにしてほしい。	和式トイレを撤去し、全館のトイレを和式から自動洗浄機能付きの洋式に改修した。
【調査結果及び評価】 苦情処理受付簿が作成され職員間で供覧されており、情報共有が図られている。利用者からの意見や要望について、可能なものについては改善され、対応した内容を掲示して利用者に周知されている。	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
なし	
【調査結果及び評価】	

8 その他

新型コロナウイルス感染拡大防止について、入念な感染防止対策が取られてきたが、近況においては、防止対策を行いながらも事業等を工夫しながら実施し、利用者の増加が図られている。
引き続き利用者増の取り組みに期待する。